

# 総務委員会資料(Ⅲ)

- 職員の時間外勤務について ..... P 1
- 岡山市町村消防の広域化検討委員会の報告について ..... P 2

平成20年2月21日

総 務 部

# 職員の時間外勤務について

## 1 平成18年度における時間外勤務実績

部 局 名	1人当たりの時間外勤務		360時間を 超える者(人)	1,000時間を 超える者(人)
	平均時間数(h)	最大時間数(h)		
総務部	354	1,384	94	9
企画振興部	289	1,145	58	1
生活環境部	201	786	33	0
保健福祉部	269	1,355	52	8
産業労働部	156	889	21	0
農林水産部	164	1,073	26	2
土木部	218	1,289	52	2
出納局	36	189	0	0
企業局	96	688	4	0
県民局・支局	79	870	58	0
出先事務所	91	960	41	0

## 2 時間外勤務縮減に向けた取組等

### (1) これまでの取組

ゆとり創造対策本部(本部長：副知事)において、次のような取組を行うとともに、時間外勤務が一定時間を超えた職員に対して、医師による面接指導等を実施

#### ① 時間外勤務の縮減

- ・ 時間外勤務終了時刻(午後10時)の設定、庁内放送による早期退庁促進
- ・ ノー残業デー(水曜日と金曜日)設定、庁内放送による早期退庁促進

#### ② 事務改善、仕事のやり方の工夫

- ・ 庁内LANを活用した事務の効率化・省力化・迅速化の工夫
- ・ 資料作成における必要性の厳選化

#### ③ 管理監督者の意識の向上

- ・ 現認や職場会議による時間外勤務の実態把握
- ・ 課室内の業務配分に配慮した弾力的な組織運営

### (2) 今後の方策

- 所属ごとの時間外勤務の実績を反映した人員配置
- 予算編成等時期的に集中する業務のやり方についての抜本的見直し